



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1255 2021年3月15日

ARIB からのお知らせ

**第 180 回電波利用懇話会開催のお知らせ
「ローカル 5G についての総務省の取組」**

第 5 世代移動通信システム (5G) は、「超高速・大容量化」に加え「超低遅延」、「多数同時接続」を実現し、多種多様なニーズに応じて、柔軟に無線通信システムの利用環境を提供することが可能となっています。我が国の移動通信システムについては、近年、ますます高速・高度化が進展しております。今回は、携帯電話事業者による全国的な通信サービスに対して、小規模ではあるものの企業等が独自にエリア構築可能な、ローカル 5G への総務省の取組についてご報告をいただきます。

ローカル 5G は、地域や企業の個別ニーズに応じて、地域の企業や自治体等の様々な主体が、自らの建物内や敷地内でスポット的に柔軟に構築可能な 5G システムです。2019 年 12 月に一部周波数帯で制度整備を行い、既に 21 者に免許を交付しております。更なる利活用を推進するため、ローカル 5G が使用出来る周波数を増やし、2020 年 12 月から新たな周波数や柔軟な通信性能の設定を可能とする制度整備が行われました。

今回の電波利用懇話会では、総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 大塚 恵理 様をお迎えして、2020 年 12 月に制度整備されましたローカル 5G への取組に関してご報告いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2021 年 4 月 8 日(木) 午後 2 時から午後 2 時 50 分
- 2 場所・形態 : オンラインセミナー
- 3 題 名 : ローカル 5G についての総務省の取組
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 大塚 恵理 様
- 5 参 加 者 : 180 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
ARIB 正会員、賛助会員のみ申し込みできます。
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)

7 参加費：無料

8 問合せ先：企画国際部 電波利用懇話会事務局 岡部 まで

TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2020@arib.or.jp

第 181 回電波利用懇話会開催のお知らせ
「1.9GHz 帯の TD-LTE 方式デジタルコードレス電話についての総務省の取組」

第 5 世代移動通信システム（5G）に代表されるように、我が国の移動通信システムについては、近年、ますます高速・高度化が進展しております。今回は、携帯電話事業者による全国的な通信サービスに対して、小規模ではあるものの企業等が独自にエリア構築可能な 1.9GHz 帯の TD-LTE 方式デジタルコードレス電話への総務省の取組についてご報告をいただきます。

1.9GHz 帯の TD-LTE 方式（sXGP 方式）デジタルコードレス電話は、自営 PHS より高速・高度なサービス提供が可能な免許不要の無線システムとして、オフィスや病院、工場内等における利用が期待されています。この普及促進に向けて、周波数拡張に向けた技術的条件等に関する検討が行われ、2020 年 12 月に従来の 1ch から計 3ch に増加する制度整備が行われました。

今回の電波利用懇話会では、総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 加藤 智之様をお迎えして、2020 年 12 月に制度整備されました 1.9GHz 帯の TD-LTE 方式デジタルコードレス電話への取組に関してご報告いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

1 日 時：2021 年 4 月 8 日(木) 午後 3 時から午後 3 時 50 分

2 場所・形態：オンラインセミナー

3 題 名：1.9GHz 帯の TD-LTE 方式デジタルコードレス電話についての総務省の取組

4 講 師：総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 加藤 智之様

5 参加者：180 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）

ARIB 正会員、賛助会員のみ申し込みできます。

6 申込先：当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。

<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>

7 参加費：無料

8 問合せ先：企画国際部 電波利用懇話会事務局 岡部 まで

TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2020@arib.or.jp

総務省／電波環境協議会 共催
「医療機関における電波利用推進シンポジウム」開催のお知らせ

総務省及び電波環境協議会は、2021年3月8日（月）から「医療機関における電波利用推進シンポジウム」をオンデマンド配信にて開催しております。本シンポジウムでは、グッドプラクティスの紹介、新型コロナウイルス感染症防止対策としての電波利用例の紹介、医用テレメータ設置のための病院建築ガイドラインなどをテーマとして、有識者を招きご講演いただくとともに、パネルディスカッションを行っております。

多くの方にご参加いただく価値のあるシンポジウムとなっております。医療関係者のほか、どなたでもご参加いただけますので、ご案内申し上げます。

記

- 1 開催日時：2021年3月8日(月) 13:00～2021年3月26日(金) 17:00
- 2 場所・形態：期間内 オンデマンド配信
- 3 後援（受付順）
公益社団法人 全国自治体病院協議会、一般社団法人 電子情報技術産業協会、
文部科学省、一般社団法人 電波産業会、厚生労働省、四病院団体協議会、
公益社団法人 日本看護協会、公益社団法人 日本臨床工学技士会、
公益社団法人 日本医師会
- 4 参加費：無料
- 5 申込み要領：
 - (1) 申込期限：2021年3月24日（水）12時
※お申込みから1～2営業日で、オンデマンド用URLの通知メールをお送りします。
 - (2) 申込用URL：
以下のURLよりお申込みください。
お申込みURL：<http://www.emcc-info.net/info/info20210303.html>
EMCC HP：<http://www.emcc-info.net/>
- 6 プログラム：

時間	演題	講演者（敬称略）
10分程度	開会挨拶	・総務省 ・電波環境協議会
セッション① 30分程度	病院における電波の利用環境整備と 医療安全管理への活用	・秋田大学 教授・副学長 近藤 克幸

<p>セッション② 20分程度</p>	<p>医療機関における電波利用の新技术・応用例 ・第5世代移動通信システム (5G) ・次世代 PHS (sXPG) / 5G</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社 NTT データ経営研究所 金田 賢 ・XGP フォーラム ビー・ビー・バックボーン株式会社 播口 仁朗
<p>セッション③ 20分程度</p>	<p>医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説 ー医用テレメータ編ー 関連新技术紹介 ・医用テレメータ点検ツール開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本建築学会 環境工学委員会 電磁環境運営委員会 主査 大成建設株式会社 遠藤 哲夫 ・埼玉医科大学 保健医療学部 臨床工学科 専任講師 川邊 学
<p>パネルディスカッション 1時間30分程度</p>	<p>「医療機関における新たな電波利用等に対する安全な電波管理の在り方」</p> <p>1「新型コロナ感染症対応へのICT 活用・電波利用」</p> <p>2「病院内における電波管理体制の構築～トラブル事例を踏まえて～」</p>	<p>【コーディネータ・司会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋慶医療科学大学院大学 特任教授 加納 隆 ・佐賀大学 教授 花田 英輔 <p>【プレゼンター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京慈恵会医科大学 助教 竹下 康平 ・共愛会戸畑共立病院 臨床工学科 副主任 石丸 茂秀 <p>【パネリスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本病院会 副会長 大道 道大 ・秋田大学 教授・副学長 近藤 克幸 ・日本医師会 常任理事 長島 公之 ・東京慈恵会医科大学 助教 竹下 康平 ・共愛会戸畑共立病院 臨床工学科 副主任 石丸 茂秀
	<p>閉会</p>	

標準規格等の英語翻訳版電子ファイルの公開について

新たに2件の英語翻訳版を公開しました。

【通信分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-T75	1.6 版	狭域通信 (DSRC) システム 標準規格
		Dedicated Short-Range Communication System ARIB Standard

【放送分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-B61	1.4 版	デジタル放送におけるアクセス制御方式 (第 2 世代) 及び CAS プログラムのダウンロード方式 標準規格
		Conditional Access System (Second Generation) and CAS Program Download System Specifications for Digital Broadcasting ARIB Standard

※「英語翻訳版」は、標準規格又は技術資料の正本から英語に翻訳されたものです。正本と翻訳版との間に内容、表現等に何らかの相違点があった場合は、正本を優先します。

ARIB の動き



**第 178 回電波利用懇話会を開催
「Hyper-connectivity Beyond 5G - a European Perspective -」**

3月11日(木)に、第178回電波利用懇話会をオンラインセミナーとして開催しました。

今回は、NTTドコモ欧州研究所のCTO/CSOとして10年以上勤務されるとともにEUの研究開発プロジェクトの責任者等の要職を歴任されたHendrik Berndt氏を講師にお招きし、「Hyper-connectivity Beyond 5G - a European Perspective -」と題して、当会がお願いしている「欧州におけるbeyond 5Gの研究開発動向の調査」に関する成果の中から、欧州委員会及び各国や関係する会社、団体が考えるBeyond 5G / 6Gのビジョン、実現に向けたプロジェクト、推進体制、技術分野など、欧州の最新の動向についてドイツからご講演いただきました。

当日は、70名強の会員他の皆様が参加され、オンラインでご聴講いただくとともに、活発な質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料は、当会Webサイト内「ARIB会員のページ」の<https://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/konwakai/index.html>において公開予定です。



講師の Hendrik Berndt 氏

第 282 回業務委員会を開催

第 282 回業務委員会を開催しました。

- 1 日 時 : 2021 年 3 月 10 日 (水) 15 時 30 分から 16 時 10 分まで
- 2 場所・形態 : Web会議
- 3 議 題 :
 - (1) 5GMFの活動状況について
 - (2) 第 66 回 前島密賞受賞者決定について
 - (3) 各社からのトピックス
 - (4) その他

今週の ARIB 内会合 (3 月 15 日~3 月 19 日)

- 3 月 8 日 (月) ~ 3 月 26 日 (金) : 電波環境協議会 医療機関向けシンポジウム
オンデマンド配信
- 3 月 17 日 (水) スタジオ設備開発部会 音声品質評価法作業班 Web 会議
- 3 月 18 日 (木) 普及戦略委員会 第 86 回 DiBEG 会議 Web 会議

今週の国際会合 (3 月 15 日~3 月 19 日)

参加を予定している会合はありません。

「公正競争確保の在り方に関する検討会議 報告書（案）」に対する意見募集
【令和 3 年 3 月 5 日発表】

総務省は、「電気通信市場検証会議」の下、移動系通信分野における競争の進展、固定系通信市場と移動系通信市場との間の関係の変化、グローバル競争の激化その他の市場環境の変化等を踏まえ、電気通信市場における公正競争の確保等の観点から検討を行うことを目的として「公正競争確保の在り方に関する検討会議」を開催し、令和 2 年 12 月から検討を行ってきました。

今般、公正競争確保の在り方に関する検討会議において、「公正競争確保の在り方に関する検討会議 報告書（案）」が取りまとめられましたので、本案について、令和 3 年 3 月 6 日（土）から同年 4 月 5 日（月）までの間、意見を募集しています。

詳細については[【令和 3 年 3 月 5 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

令和 2 年度補正予算及び令和 3 年度予算「放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業」に係る補助事業者（執行団体）の公募
【令和 3 年 3 月 5 日発表】

総務省は、令和 3 年 3 月 5 日（金）から 3 月 26 日（金）まで、令和 2 年度補正予算及び令和 3 年度予算「放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業」に係る補助事業者（執行団体）の公募を行っています。

この事業は、民間事業者等が、自治体・地場産業等との連携を通じて、日本の地域の魅力を発信するコンテンツを制作し、海外において放送等するとともに、連動した事業の実施等を通じて、当該地域に対する関心・需要を醸成し、日本の情報発信力を維持・強化することを目的としています。

詳細については[【令和 3 年 3 月 5 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

新世代モバイル通信システム委員会報告（案）に対する意見募集
－「新世代モバイル通信システムの技術的条件」のうち
「2.3GHz 帯における移動通信システムの技術的条件」－
【令和 3 年 3 月 5 日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 新世代モバイル通信システム委員会は、令和 2 年 12 月から、平成 28 年 10 月 12 日付け諮問第 2038 号「新世代モバイル通信システムの技術的条

件」のうち「2.3GHz帯における移動通信システムの技術的条件」について検討を行ってきました。

この度、新世代モバイル通信システム委員会報告（案）を取りまとめ、令和3年3月6日（土）から同年3月31日（水）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和3年3月5日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集
－高度約500kmの軌道を利用する衛星コンステレーションによる
Ku帯非静止衛星通信システムの導入－**

【令和3年3月8日発表】

小型の人工衛星の実用化が比較的容易になったことにより、通信の遅延時間が短い中・低軌道に打ち上げた多数の小型衛星を連携させて一体的に運用する「衛星コンステレーション」を構築し、高速大容量通信など多様なサービスを提供することが可能となりました。

これを受けて、高度約500kmの軌道を利用する衛星コンステレーションによるKu帯非静止衛星通信システムによる新たな通信サービスが開始される予定であり、我が国でも本サービスを導入可能とするための検討を行うため、平成29年6月より、情報通信審議会情報通信技術分科会衛星通信システム委員会において同システムの技術的条件について検討が進められ、検討の結果として、令和2年12月15日に情報通信審議会情報通信技術分科会から一部答申を受けました。

これを受け、我が国においても当該システムの導入に向けた制度整備を行うため、総務省は電波法施行規則等の一部を改正する省令案等を作成し、当該改正案について、令和3年3月9日（火）から同年4月7日（水）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和3年3月8日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp